

三重の

生きものたより

第32号



和名：フユイチゴ
学名：*Rubus buergeri*

冬の自然探索に出かけ山道を歩いていると、所々でキラキラと輝く赤い野いちごを見つけました。山の中で野いちごを見つけると、まるで宝石を見つけたかのような嬉しい気持ちになります。図鑑で調べてみると名前はフユイチゴ。バラ科、キイチゴ属で9月～10月にかけて枝先に白い花を咲かせ、冬に赤く熟す果実は食べることができます。野いちごは春から夏にかけて見られるものだと思っていましたが、名前のおり冬にも実がなるフユイチゴがあるということには驚きました。ひとつおいしそうなのを選んで食べてみました。子供の頃によく食べた野いちごはもっと甘かった記憶がありますが、初めて食べたフユイチゴは甘酸っぱく、少し渋めの「山の味」でした。